

寺
ごよみ

四月

一日 下村お講
三日 清掃奉仕
七日 実行委員会
九日 本山御助成

一〇日 発願寺
一六日 黒西組総会

一六日 栗虫・内山
お講

一九日 仏婦連盟総会
本山

二二日 仏婦連盟
教区総会

花まつり

二四日 花つみ

二五日 花まつり

※お子様のおられる方は
是非初参りへご参加く
ださい。

寺報 善 巧

ぜん ぎょう

発行

〒938-0862 富山県
黒部市宇奈月町浦山497
白雪山 善 巧 寺
TEL (0765) 65-0055
FAX (0765) 65-0975
メール info@zengyou.net
URL http://www.zengyou.net



花まつり

四月二十五日(日) 午前十時

お釈迦さまの誕生日

「会社は誰のものか？」
ということが、数年前に
話題になりました。お寺
の場合は、「お寺は誰の
ものか」。仏さまをご安
置する大切な場所。それ
は、特定の誰かものでは
なく、あなたのお寺で
あり、私のお寺。みんな
のお寺です。しかし、寺
側の働きかけも良くない
のか、そういった意識
をなかなか持つて頂け
ないのが現状です。そ
こで、来る親鸞聖人の
七五〇回大遠忌法要は、
これをひとつのテーマ
として働きかけていき
たいと思っております。

あなたのお寺

積極的に関わって、初め
てお寺というものが意識
の中に残り念仏の声も心
に響くようになるのでは
ないでしょうか。」

三代前の総代長鬼原勝
次さんのお言葉です。

いかに皆さんに来て頂
くかは大きな課題で、交
流を目的としたパークゴ
ルフ大会、参拝旅行、法
要バスの運行、定例行

事「お講」のバージョ
ンアップ、花まつりや
盆おどり、お寺座ライ
ブなどの催し等、入り
口はそれなりにありま
すので、いずれかにま
ずはご参加頂きたいで
す。そして、ご意見をく
ださい。個人的には、お
経会と写経会をやりたい
です。数人でも集まって
頂けるなら、すぐにでも
始めたいので、どうぞ一
声かけてください。ご一
緒にお寺を再興していき
ましょう。

善巧寺住職

雪山 俊隆

空華忍じ法話 二

講師：利井唯明師

他力ということが浄土真宗のひとつの大きな特徴であります。しかもこの他力という言葉について、大変奥深くまで研鑽して学説を立てていったのが空華学派になるわけですね。空華学派の特色としましては、他力というものは絶対他力といわれるようなものである。我々が日常で使う言葉で言いますと、自分の力以外のものの力を借りることを他力と考えますね。実をいうとそれは大きな間違いなのです。そのことを親鸞聖人は『教行信証』のなかでしっかり言っておられるんですが、お弟子さんの中にはやはり大きな誤解をされていた

方が沢山おられたんです。法然聖人は選択本願念仏ということを仰り、それはいったいどんなお念仏であつたかといひますと、仏教を大きく分けると、聖道門と浄土門とに分かれます。これは道禪禪師というお方が仰つてくださった。その聖道門というのはどういった教えかと言ひますと、この身このままこの土で悟りを開こうという教えです。此土入聖の法門といわれます。それに対して浄土門というのはお浄土に生まれて悟りを開こうとするんですから、彼の土で証果を得る道というところで彼土得証といわれる法門があります。道禪禪師という方が今この末法において、凡夫であるこの私たちは聖道門で

は決して悟りを開くことが出来ないから、浄土門に帰依しなさいよと指示してくださったわけでございます。そして法然聖人はその浄土門においてどのような行いによつて浄土に生まれていくのですかと申した時に、雑行と正行とありますよと仰るわけですね。雑行というのは雑と書いてありますが、まじっていると言ひます。まじりつけがあると申す。まじりつけがあるという事です。正というのは正しく往生浄土に向かう行ということですね。どのように違ふかと言ひますと、端的に言ひますと阿弥陀様に關係する行と阿弥陀様に関係のない行ということですね。たとえばお経を読むことひとつにしまして、お経にはいろいろあります。般

若心經であるとか法華經であるとか涅槃經であるとか、我々浄土真宗で言へば無量壽經であるとか阿彌陀經であるとか阿彌陀經とかいろいろなお経典があります。その中で阿彌陀様のお浄土に參るのに法華經讀んでないするのという話です。もちろん法華經の中にも阿彌陀様は出てまいります。華嚴經の中にも阿彌陀様は出てまいります。しかしながらそれはお経全部を阿彌陀様の本願のころを説かれておるのかという一部分なんです。全部ではないんです。本来は法華經であれば大日如来によつて法華の教えですね。真如への悟りを開く道が説かれております。お浄土に生まれていく道が説かれているわけ

ではないんです。皆さんよくご存じなところでしょう。若心經というお経がありますね。般若心經というのは真如のあり方、いわゆる智慧のまなこを開いていくことが書いてあるんです。その智慧のまなこをひらくお経典を読みながらお浄土を願うというのは方向が違いますでしょ。行き先が違いますわな。目的が違います。だからそういうものは雑行というんですよ。阿彌陀様のお浄土にまいるんだつたら阿彌陀様の御本願のお心、阿彌陀様のお浄土に生まれていくお経典を読みましょうというものが正当ですね。それが正行といわれるものです。

善巧寺 親鸞聖人七五〇回大遠忌

平成二十一年九月から、

りがとうございます。

記念事業の懇志募金がス

目標額の四千五百万円

タートしました。ほんこ

に向けて、引き続きよろ

さま参りは今年の三月三

しくお願い致します。

十一日まで続き、そこま

尚、ご寄進いただいた

での集計を致しましたと

方のお名前は、本堂に掲

ころ、現在の募財集計額

示させていただいており

は、「三千二百三十四万

寄進を仏前に掲げること

六千円」です。

を趣旨としておりますこ

三年計画となっており

とをご了承ください。

ますが、多くの方に一括

でご寄進いただき誠にあ

る

募財集計中間報告

三千二百三十四万六千円

目標額 四千五百万円

工事着工

平成二十四年四月予定

大遠忌法要

平成二十五年十月十九・二十日

法事について

法事はひと昔前まで、

家庭や親族、村々で伝承

されたものでしたが、昨

今は、核家族化も当たり

前になり、世代間のギャツ

プも大きく、従来のやり

方がほぼ伝承されない状

況となりました。

故人の回忌をご縁に勤

めるご法事には、大きく

分けて二つあり、お寺で

行う「上法事」と自宅で

行う「自宅法事」です。

「上法事」善巧寺にご

到着後、法輪寺・照行寺

へお参りし、善巧寺で法

要が営まれます。ご希望

の方にはお斎を用意させ

ていただきます。

「自宅法事」当日の朝

にお寺へ仏さまとお道具

をお迎えに来ていただき、

法輪寺・照行寺へお参り、

善巧寺で五分ほどのお勤

めをします。これを「寺

参り」と呼んでいます。

地区によつては距離的な

問題から、寺参りを省き、

お寺から直接持つていく

場合もあります。

回忌法事では三幅（阿

弥陀如来・歴代の本願寺

門主二幅）、四十九日の

法事は一幅（阿弥陀如来

絵像）をお下げします。

小規模の回忌法事を希望

される場合は、一幅お下

げしております。

また、新築祝いや仏壇

の新調、五十回忌などと

重ねて、より盛大に法事

を勤めたいと希望される

方には、五幅お下げする

「太子さま」「蓮如さま」

「御年忌」があります。

お布施の額についても

よく聞かれますが、それ

ぞれのご家庭の事情を汲

みつつ、今後、ある程度

の目安を提示したものが

できればと考えておりま

す。

いずれにしても、お金

のこただけに心を奪われ

ないように、ひとつひと

つの意義を知っていただ

いた上でご判断できるよ

うに整えていきますので、

どうぞよろしくお願い致

します。ご法事の折はま

ずお寺へご相談ください。

法事に必要なもの

	上法事	自宅49日法事	自宅法事
仏飯用米	1、2 枡	お仏飯（2カ所）	
ろうそく	20号6本		
おけそく	21個	50個	50個以上
供 花	1 束	大菊6、小菊4、白赤黄 など他の花も可	
お 香	線香1束	焼香	
お 菓 子	—	—	箱物
果 物	—	—	3種類

※ろうそくはお寺でも用意できます。（2,000円弱）

※2人以上を重ねて勤める場合は、ろうそくの立替えを
しますので2セットお願いします。

年頭参り

一月一日



新年は雪が激しく降り、参拝者は例年より少ないものの、いつもどおり、二十三時四十分頃から平成二十一年最後のおつとめをし、〇時から除夜の鐘。翌朝は、六時からおつとめ、三カ寺揃ってご挨拶を交わし、年頭参りのお待ち受けを待機します。八時過ぎから参拝者が来られ、十時過ぎがピークです。

除夜の鐘も年頭参りも、

恒例行事として来てくださる方は代々おられますが、知らない方も多くおられるようなので、来年は是非ご参加ください。仏さまへのご挨拶から始まる新年はとても清々しいものです。

カルタ会と新年会

一月三日



年末三十日のもちつき大会と並んで、小学生を対象としたカルタ大会。子供たちとカルタを楽しみました。その夜は、会

本山参拝旅行

一月十一・十二日

館にて若者が集まり新年会。高校生から社会人までが今年の目標を書初めして、鍋を囲み夜遅くまで語り合いました。

今年初の試み、京都本願寺の御正忌法要参拝へ行きました。参加者三十名で電車に乗って京都へ向かい三時間。まず大谷本廟へお参りし、一同で昼食をとり、その後は二組が納骨、他のみなさんは本廟の墓地へお参りしました。宿泊は本願寺真横の聞法会館です。夕方は本山散策。国宝の京都三閣で知られる飛雲閣(国宝)など本山職員の案内で散策し、参加者一同貴重なご縁を頂きました。翌朝は六時からのおつとめに参拝して、二名がおかみそりを受けられました。そして、今回の御正忌法要へお参り。昼



食は自由参加で十一人が本願寺のお斎を頂きました。旅行の翌日には大雪に見舞われ冷や汗をかく企

画でしたが、来年以降も旅行計画を立てていきますので、その折はどうぞご参加ください。

御正忌

一月十五、十六日

親鸞聖人の祥月命日に
つとまる御正忌は、今シ
ズン一番の雪に見舞われ
ました。ご講師は福井よ
り高務哲量師。十五日の
昼と夜、十六日の昼の三
座お話をいただきました。

ある方が師匠に「極樂淨土は本当にあるんですか？」と尋ねた。師は、「そんなものはないよ」と答える。「え？本当はないんですか？」と驚いているところに師は、



「いや、あるよ」と。私を馬鹿にしているんですかと憤慨する姿をみて、「お浄土は、あなたが思うような在り方ではないんだよ」と。お経の言葉は、その表現をとおして、



何をあらわそうとしているのかというのを聞いていく。だから、「仏はいるのか？ 極楽浄土はあるのか？」という問いは、「春はどこにある？」「親の愛情はどこにある？」と聞いているようなもので、問い方が間違っている。

お話の冒頭で話された
エピソードが印象的です。

雪ん子福井公演

二月十四日

(福井新聞より)

お寺で演劇

熱演に感動

福井市下川佳恵

越前市の了慶寺王子日曜学校四十周年記念事業公演を、友達と家族で見に行きました。私は初めてお寺の日曜学校のことを知りました。雪ん子劇団の舞台はとにかくみんなすごーい！たくさんのお客さんの前で堂々と演じていてとてもかっこよ

かった。また、みんなが役になりきっていて、いばつてるところややさしいところ、悲しいところや楽しいところなどがよく伝わってきました。特に『とべないホタル』では、お母さんのように泣きはしなかったけれど、羽がちぢれて飛べない主人公の仲間が、嵐に吹き飛ばされてけがをしたり、

雪ん子卒業公演

三月二十八日

目が見えなくなったりしたとき、今度は主人公が自分の思いを伝えて仲間を勇気づけ、みんなで力を合わせて飛び立とうとするところは、全力で表現する「雪ん子」の心が重なって胸が熱くなり、とても感動しました。そして、やさしい気持ちになりました。

シニアなど五十人余が集い、感想などを述べて楽しく会食しました。



花まつりの流れ ～お釈迦さまの誕生日～

前日 8:00

前日の朝 8 時にお寺集合、花摘みへ！板屋地区の嶋田さんにお世話になります。



12:30

お寺に帰り昼食後、花飾りを始めます。絵の書かれた穴付きベニヤに 1 本 1 本丁寧に。



18:00

子供たちと婦人会の皆さんは 3 時頃に解散し、その後中学生以上の若者が仕上げをします。



当日 10:00

朝早くから最後の準備をして、9 時頃から初参式の受付を開始。10 時に法要がスタート。



10:20

法要では仏教讃歌を歌い、その後、初参りのお子様におひとりおひとり記念念珠をプレゼント。



10:40

お子様対象ということで、法要はお話を含めて 30 分ほど。最後は記念撮影。お子様のおられる方のご参加を！



10:50

手作り縁日スタート。12 時に終了です。



12:50

昼食後に後片付けを始めます。恒例のお花でパンザイ！2 時半頃にはすべて片付け終わり、元通りのお寺に。お釈迦さまの誕生日。お忙しい時期ではありますが、ぜひご参加ください！



釈迦誕生絵

花まつりはお釈迦さまの誕生日。門徒会館には中村美涼さん（下立）の誕生絵が飾られていますので重ねてご覧ください。



副住職教隆再帰

四月一日お講にて

ようこそそのお参りです。

こうやってお話の場に立たせて頂くのはずっと四年ぶりになります。いろいろとご心配をかけて申しわけ御座いまして、

が四年前の七月三十一日に大きな事故に遭いまして三カ月半、京都の病院に入院しておりました。

事故と言いましても、転落事故でありましてアパートの五階の非常階段の柵をよじ登ってそこから落ちたわけです。自殺しようとしたのかと思われるかもしれませんが、そうではないと思うのです。死ぬであらうことがわかっていて、その行為におよぶことを自殺というわけですから、私には死ぬであらうという思いはありませんでしたし、もう生きていたくないという思

いありませんでした。よく裁判なんかで問題になる責任能力というのはなかったでしょう。責任というのは自分の意志ではつきりと決めたことに対してあるわけでしょう。自分の意志で決めたことでないものに対して責任を取れといったら、それは残酷です。

それで、なんで高い所から落ちるような事になったかと言いますと、実は事故以前から統合失調症という病気に罹っていたのです。昔でいう精神分裂病です。精神分裂病という名前は誤解や偏見を招きやすい言葉であるというので統合失調症という言葉に変わりました。私の場合は統合失調症の中でも妄想型といわれるもので、被害妄想が続々と出てまいります。転落してすぐに病院の救急治療室に担ぎ込まれ、頭から足までの至る所を骨折してしまいました。中で

も手術中に鼻血が止まらなくて出血多量で危ないという事で麻酔科の先生が手術ストップを主治医に伝えて一日がかりの手術が終わりました。これも後から聞いたことです。本人は、ぶっ倒れて寝ているだけです。知らない間にその後二、三回手術がおこなわれました。

リハビリにより少しずつ回復していき、アルミのスプーンでさえ重くてプラスチックにしてももらたからいの筋力が、ベッドから車いす、車いすから歩行器、そしてようやくながら自分の力で歩けるようになりました。統合失調症とわかったのは車いすに乗れるようになった頃、心療内科でわかったことです。

は担当の看護師さんが後に言ってくれたことです。このようにして三カ月半がすぎて晴れて退院となりました。

その後、部分修正のような手術を四、五回しました。顔面神経麻痺による、筋肉と神経の移植手術もその一つです。富山に帰ってきてからはリハビリとダイエツトを兼ねて毎日一時間の散歩を繰り返し、その後は一カ月、五冊を目標に本を声に出して読んで落ち込んだ知能指数アップに心がけました。医者からのゴーサインも出てようやくお話をさせてもらうわけで御座います。

来月から一日のお講は私がお話しさせてもらうことになりました。まだリハビリも兼ねてということになるかとも思いますがどうぞよろしくお願いたします。

雪山教隆

寺
こよみ

五 月

一日 音沢お講

九 日 黒部市仏教団花まつり

一六日 音沢お講

二二日

大阪専精舎

二六日

二三日

雪ん子劇団

二九日

福井公演

二九日

雪ん子劇団

二九日

三重公演

寺
こよみ

六 月

一日

東狐・上野お講

六 日

仏舎利塔慶讃法要

一三日

総代会

一六日

音沢お講

二一日

門徒親睦パーク

二七日

ゴルフ大会

二七日

雪ん子劇団

二七日

兵庫公演

花まつり
くお釈迦さまの誕生日く

四月二十五日

十時 初参式

本堂入堂↓仏教讃歌↓記念念珠授与
↓お話↓記念撮影

十時五十分 縁日スタート！

わたがし、ふうせん、おだんご、こ
んにやく田楽、甘茶をふるまいます。
十二時 終了

お子様の誕生を仏前でお祝いする初参式。
尊いご縁にどうぞご参加ください。

【お申し込み方法】

申し込み用紙に記入、またはお寺（六五・〇五五）までご連絡ください。ホームページからのお申し込みも可能です。

目 安：百日〜三才ぐらい
参加費：三千円

※当日受付（九時半まで）でお渡しください。



総代会

六月十三日（日）

門徒親睦

パークゴルフ大会

六月二十一日(月)

参加希望の方は六月十日までに申し込み用紙をお寺までご持参、もしくはお電話ください。

永代経祠堂会

七月十六日～十九日

十九日は法要バスが運行されます。

お講のススメ

毎月一日と十六日の定例行事「お講」があります。五百年以上続く伝統行事を大切にしましょう。参拝者同士の交流で心を和ませ、お当番特製のお料理でお腹を満たし、仏さまに手を合わせて心を豊かにするご縁。寺報と

善巧寺の看板



重ねて、日程と内容を記した別紙をご覧ください。
あなたのご参加をお待ち
しております。

宇奈月町下村地区のパ
ルフェ交差点に善巧寺の
看板があります。お気づ
きでしょうか？

数年前に雨風で破損し
しばらくないままでした
が、この度、前回依頼し
た野畑博さんと相談し、
昨年地元浦山で造形職人
として独立した清河北斗
さんに制作してもらいま
した。ご覧のとおり、他
のお寺と混同しないよう
に、善巧寺の鐘つき堂を
モチーフにしています。

ご法事の折には、遠方
からの参拝者へどうぞお
知らせください。

合掌

副住職教隆が四年ぶりにお講の法座でお話をしました。(七面) 事故当初は、家族共々、事態を理解できない状態でしたが、本人の口からご報告できるのを待つておりました。今更ながらではあります。ご心配をおかけして大変申し訳ございませんでした。

*
*
*

二十一年度のほんこさ
 まが三月三十一日で終わ
 りました。七五〇回大遠
 忌記念事業への募金にご
 協力いただき有り難うご
 ざいます。初年度として
 はまだまだ厳しい状況で
 すが、どうかどうか今後
 ともご協力のほどお願い
 申し上げます。住職の家
 族は皆さんの代わりにお
 寺をお預かりしているの
 です。門徒の皆さんと共
 にお寺を守ってまいりま
 しょう。人生の拠り所と
 なるべき法を聞く場所を
 後の人々
 に残して
 いかねば
 なりませ
 ん。

